



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東
コード番号 6222 URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 三博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR責任者 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,695	26.4	695	—	918	—	740	—
2023年3月期第1四半期	9,252	14.5	△712	—	△516	—	△686	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,444百万円(25.7%) 2023年3月期第1四半期 2,739百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 21.47	円 銭 21.46
2023年3月期第1四半期	△19.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 104,452	百万円 89,379	% 85.5
2023年3月期	101,040	86,107	85.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 89,346百万円 2023年3月期 86,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	5.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	17.2	300	—	600	—	300	—	8.69
通期	43,000	13.5	1,000	—	1,700	—	1,200	—	34.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	35,800,000株	2023年3月期	35,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,283,261株	2023年3月期	1,285,731株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	34,514,215株	2023年3月期1Q	34,514,670株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済の動向は、わが国においては経済活動が一段と正常化に向かい景気は緩やかに回復傾向にある一方、ウクライナ情勢長期化による資源エネルギーや食料品の価格高騰が続き、欧米では金融引き締めによる景気後退懸念が拡大し、中国では不動産市場の低迷が景気回復の重荷になり企業収益や雇用改善が遅れるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、当社グループは中期経営計画「Ever Onward 2023」に基づき、戦略商品と位置付けるホールゲーム横編機の拡販、ソリューションビジネスの拡大などサステナブルなものの創りを支援する製品・サービスの提案活動を世界各地の顧客、業界に向けて展開しました。6月にミラノで開催された国際繊維機械展示会「ITMA 2023」では、「Reborn」をコンセプトに針不良検出装置、端糸処理装置などの新技術を搭載したホールゲーム横編機の「SWG-XR」をはじめ、成型編機の新機種「SESR」、手袋編機の新機種「SFG-R」などのプロトタイプを展示し、高レベルな製品開発力で生産効率向上や高付加価値化を業界に向け発信いたしました。

当社のコア・ビジネスである横編機事業の状況は、アジア地域では、主要マーケットである中国香港市場においてホールゲーム横編機「SWG-XR」の販売台数が増加し、さらに、香港系の大手顧客による東南アジアの生産拠点向け設備更新需要にともない、生産効率の高い「N.SVR」の販売が堅調に推移しました。また、先進国向けニット製品の生産拠点であるバングラデシュ等においても大手アパレルからの受注にともない売上が伸長しました。欧州では、付加価値の高い商品開発を得意とするイタリア市場において、ホールゲーム横編機の販売は好調に推移しましたが、成型編機は前年同期を下回る結果となりました。中東のトルコ市場においては、欧州や国内ファストファッションアパレルからの受注による設備投資が活発となり成型編機を中心に売上高が伸長しました。これらの結果、横編機事業全体の売上高は90億97百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

デザインシステム関連事業においては、SDS-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービスである「APEXfiz」は欧米、国内アパレルブランドを中心にライセンス契約数が伸長しました。また自動裁断機「P-CAM」については国内を中心に販売が増加し、売上高は8億62百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

手袋靴下編機事業は、売上高は46百万円（前年同期比79.1%減）と低調に推移しました。その他事業につきましては、売上高は16億88百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間全体の売上高は116億95百万円（前年同期比26.4%増）となりました。利益面におきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の抑制により営業利益は6億95百万円（前年同期は営業損失7億12百万円）、経常利益9億18百万円（前年同期は経常損失5億16百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億40百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6億86百万円）となり、各段階利益とも黒字となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は受取手形及び売掛金の増加などで前期末に比べ34億12百万円増加し、1,044億52百万円となりました。負債合計は未払金の増加などで前期末に比べ1億40百万円増加し、150億73百万円となりました。また自己資本の額は、893億46百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて0.3ポイント上昇し85.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に発表しました2024年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,530	15,419
受取手形	12,668	15,825
売掛金	30,892	33,128
商品及び製品	10,224	8,879
仕掛品	856	1,073
原材料及び貯蔵品	9,267	10,360
その他	1,282	1,534
貸倒引当金	△4,763	△5,243
流動資産合計	77,958	80,978
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,573	6,490
土地	6,402	6,408
その他（純額）	1,822	1,904
有形固定資産合計	14,797	14,802
無形固定資産		
その他	96	103
無形固定資産合計	96	103
投資その他の資産		
投資有価証券	4,736	5,026
退職給付に係る資産	1,138	1,137
繰延税金資産	576	614
その他	3,725	3,841
貸倒引当金	△1,989	△2,053
投資その他の資産合計	8,187	8,567
固定資産合計	23,081	23,474
資産合計	101,040	104,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,245	2,336
電子記録債務	941	855
短期借入金	1,000	—
リース債務	767	763
未払法人税等	551	504
契約負債	1,850	1,855
賞与引当金	926	1,247
債務保証損失引当金	144	140
その他	2,345	3,432
流動負債合計	10,773	11,135
固定負債		
長期未払金	947	53
リース債務	1,130	997
繰延税金負債	577	635
退職給付に係る負債	1,217	1,965
その他	285	286
固定負債合計	4,158	3,937
負債合計	14,932	15,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,423	23,422
利益剰余金	45,551	46,119
自己株式	△3,926	△3,918
株主資本合計	79,908	80,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	916	1,141
土地再評価差額金	33	33
為替換算調整勘定	5,371	8,548
退職給付に係る調整累計額	△161	△861
その他の包括利益累計額合計	6,159	8,862
新株予約権	19	12
非支配株主持分	19	20
純資産合計	86,107	89,379
負債純資産合計	101,040	104,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	9,252	11,695
売上原価	6,062	7,202
売上総利益	3,189	4,492
販売費及び一般管理費	3,901	3,797
営業利益又は営業損失(△)	△712	695
営業外収益		
受取利息	47	95
受取配当金	77	51
その他	95	90
営業外収益合計	219	237
営業外費用		
支払利息	10	2
為替差損	3	1
固定資産賃貸費用	9	9
その他	1	0
営業外費用合計	24	14
経常利益又は経常損失(△)	△516	918
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△516	918
法人税、住民税及び事業税	155	171
法人税等調整額	13	5
法人税等合計	169	176
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△686	741
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△686	740

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△686	741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	225
為替換算調整勘定	3,411	3,177
退職給付に係る調整額	0	△700
その他の包括利益合計	3,425	2,702
四半期包括利益	2,739	3,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,739	3,443
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

従来、「営業外収益」に計上しておりました「貸倒引当金戻入益」及び「債務保証損失引当金戻入益」は、金額的重要性に鑑み、表示区分の見直しの検討を行った結果、前第2四半期連結累計期間より営業取引に基づく債権に係る繰入額と同区分である「販売費及び一般管理費」から控除する方法に変更いたしました。

また、この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業損失が50百万円減少しております。なお、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	6,906	672	221	7,800	1,416	9,216
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	35	35
顧客との契約から生じる 収益	6,906	672	221	7,800	1,452	9,252
外部顧客への売上高	6,906	672	221	7,800	1,452	9,252
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,906	672	221	7,800	1,452	9,252
セグメント利益又は 損失(△)	555	124	△24	654	259	914

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	654
「その他」の区分の利益	259
全社費用(注)	△1,626
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△712

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	9,097	862	46	10,006	1,622	11,628
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	66	66
顧客との契約から生じる 収益	9,097	862	46	10,006	1,688	11,695
外部顧客への売上高	9,097	862	46	10,006	1,688	11,695
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,097	862	46	10,006	1,688	11,695
セグメント利益	1,438	229	2	1,671	529	2,200

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,671
「その他」の区分の利益	529
全社費用(注)	△1,505
四半期連結損益計算書の営業利益	695

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(追加情報) (表示方法の変更)に記載のとおり、従来、「営業外収益」に計上しておりました「貸倒引当金戻入益」及び「債務保証損失引当金戻入益」は、前第2四半期連結累計期間より「販売費及び一般管理費」から控除する方法に変更いたしました。この表示方法の変更により、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても組替え後の数値を記載しております。

【関連情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
1,460	2,403	859	3,980	548	9,252

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
1,732	2,326	1,046	6,090	499	11,695

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	4,612	△45.7%	3,523	△51.2%
デザインシステム関連	864	△16.4%	650	△18.0%
手袋靴下編機	30	△84.1%	27	△83.5%
合計	5,507	△43.4%	4,201	△48.7%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	9,097	31.7%
デザインシステム関連	862	28.1%
手袋靴下編機	46	△79.1%
その他	1,688	16.3%
合計	11,695	26.4%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。